

**記載例**

揮発性有機化合物排出施設設置（使用、変更）届出書

該当する事項以外は  
抹消する。

◇◇○○年○○月○○日

特定施設を設置するときは工  
事実施の60日前までに届け  
出てください。

(あて先) 宇都宮市長

氏名  
届出者 株式会社○○○○  
代表取締役社長 ○○ ○○  
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
住所 ○○県○○市○○町○○番地○○  
電話番号 ○○○-○○○-○○

大気汚染防止法第17条の4第1項（~~第17条の5第1項~~、第17条の6第1項）の規定により、揮発性有機化合物排出施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	株式会社○○○○ 宇都宮工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	(〒○○○-○○○) 宇都宮市○○町○-○	※受理年月日	年 月 日
揮発性有機化合物排出施設の種類	1. 化学製品製造の用に供する乾燥施設	※施設番号	
揮発性有機化合物排出施設の構造及び使用の方法	別紙1のとおり。	※審査結果	
揮発性有機化合物の処理の方法	別紙2のとおり。	※備考	

- 備考
- 揮発性有機化合物排出施設の種類の欄には、大気汚染防止法施行令別表第1の2に掲げる項番号及び名称を記載すること。
  - ※印の欄には、記載しないこと。
  - 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
  - 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
  - 氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつてはその代表者）が署名することができる。
  - 排出ガスを処理施設において処理していない場合には、別紙2の届出は必要ない。

## 揮発性有機化合物排出施設の構造及び使用の方法

工場又は事業場における施設番号		(変更前) No. 1	(変更後) No. 1
名称及び型式		〇〇製〇〇〇-〇〇型	〇〇製〇〇〇-〇〇型
設置年月日		◇◇〇〇年 〇〇月 〇〇日	年 月 日
着手予定年月日		◇◇〇〇年 〇〇月 〇〇日	◇◇〇〇年 〇〇月 〇〇日
使用開始予定年月日		◇◇〇〇年 〇〇月 〇〇日	◇◇〇〇年 〇〇月 〇〇日
規模	送風機の送風能力 (m <sup>3</sup> /h)	〇〇〇 m <sup>3</sup> /h	〇〇〇 m <sup>3</sup> /h
	排風機の排風能力 (m <sup>3</sup> /h)		
	揮発性有機化合物が空気に接する面の面積 (m <sup>2</sup> )		
	容量 (kl)		
1日の使用時間及び月使用日数等		〇〇時～ 〇〇時 〇〇時間/回 <del>回/日</del> <del>日/月</del>	〇〇時～ 〇〇時 〇〇時間/回 <del>回/日</del> <del>日/月</del>
排出ガス量 (Nm <sup>3</sup> /h)		〇, 〇〇〇 Nm <sup>3</sup> /h	〇, 〇〇〇 Nm <sup>3</sup> /h
使用する主な揮発性有機化合物の種類		〇〇〇〇	〇〇〇〇
揮発性有機化合物濃度 (容量比 ppm (炭素換算))		〇〇〇 ppmC	〇〇〇 ppmC
参考事項		著しい排出量の変動無し	

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 規模の欄には、大気汚染防止法施行令別表第1の2の中欄に掲げる施設の当該下欄に規定する項目について記載すること。
- 3 揮発性有機化合物排出施設の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付すること。
- 4 排出ガス量は、湿りガスであつて、最大のものを記載すること。
- 5 揮発性有機化合物排出施設が貯蔵タンクである場合には、排出ガス量の欄には記載しないこと。
- 6 揮発性有機化合物濃度は、湿りガス中の濃度とすること。
- 7 揮発性有機化合物濃度は、揮発性有機化合物の処理施設がある場合には、処理後の濃度とすること。
- 8 参考事項の欄には、揮発性有機化合物の排出状況に著しい変動のある施設についての一工程中の排出量の変動の状況、揮発性有機化合物の排出の抑制のために採っている方法（排出ガスを処理施設において処理しているものを除く。）等を記載すること。

## 別紙2

## 揮発性有機化合物の処理の方法

揮発性有機化合物の処理施設の工場又は事業場における施設番号		(変更前) No. 1	(変更後) No. 1
処理に係る揮発性有機化合物排出施設の工場又は事業場における施設番号		Ex. 1	Ex. 1
揮発性有機化合物の処理施設の種類、名称及び形式		吸着濃縮，蓄熱触媒燃焼 〇〇製〇〇〇-〇	吸着濃縮，蓄熱触媒燃焼 〇〇製〇〇〇-〇
設置年月日		年 月 日	◇◇〇〇年 〇〇月 〇〇日
着手予定年月日		◇◇〇〇年 〇〇月 〇〇日	◇◇〇〇年 〇〇月 〇〇日
使用開始予定年月日		◇◇〇〇年 〇〇月 〇〇日	◇◇〇〇年 〇〇月 〇〇日
処理能力	排出ガス量 (Nm <sup>3</sup> /h)	力能理処	〇, 〇〇〇Nm <sup>3</sup> /h
	揮発性有機化合物濃度 (容量比 ppm (炭素換算))	処理前	◇◇◇◇ ppmC
		処理後	〇〇〇 ppmC
	処理効率 (%)	〇〇 %	〇〇 %

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 排出ガス量は、湿りガスであつて、最大のものを記載すること。
- 3 揮発性有機化合物濃度は、湿りガス中の濃度とすること。
- 4 揮発性有機化合物の処理施設の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付すること。